



新たな不登校児童生徒を生まない全校体制での具体的な取組を

学校教育課長 島田 敏夫

新年度が始まり2か月が過ぎました。小学校からは運動会に向けて応援練習の児童の元気な声が聞こえてきます。中学校では、練習試合や記録会への参加の様子を聞き、大会に向けて生徒の意欲の高まりを感じています。こうした様子から、多くの児童生徒が目標を持ち、意欲的に取り組んでいる姿を想像しているこの頃です。

さて、十日町市の小中一貫教育の目標の一つに「不登校の減少」があります。このことについて、平成26年度は、25年度と比較して、小学校では2人増の14人(0.52%)、中学校では、11人増の67人(4.77%)となり、厳しい状況にあります。今年度は、今現在新たな不登校の増加は見られませんが、例年これからの時期と2学期のはじめに増加する傾向があります。これからの取組、対策が重要であると考えています。そうしたことから、最近感じたことと、市教委の今年度の取組について書きたいと思います。

子どものころ、自己肯定感や自己有用感、耐性はどこで育ったか

週末の土日に機械植えされた田んぼの植え直しを父に頼まれ、腰が痛くなるのを我慢しながら行いました。やりながらなぜこんな大変な作業をしているのか、ふと考えてみました。その理由として、●小学校の頃、毎年家族や親戚と田植えをしたこと、●田植えの後、家族から(特に祖父母から「よした、よした」と)褒めてもらったこと、●年毎に親戚の人などから「早くなった」と認めてもらったこと、●自分でも大人に遅れまいと植え方を工夫したこと、などが思い起こされました。

今の社会状況から私たちが子どもの頃と同じ経験を子どもたちにさせることはできません。であるならば、学校、家庭、地域で連携し、児童生徒の自己肯定感や自己有用感、耐性、社会的スキルを高めるために具体的な取組を継続して行く必要があると改めて感じたところです。

不登校対策研修会の実施

この研修会は、新潟大学教授 神村栄一先生をお招きし年4回実施します。第1回は3月に行い、2回目は5月21日に実施したところです。今回の研修では、第1回研修会で神村教授から「年度またぎの取組」が重要であることの指導を受け、各校の担当者全員から自校の状況を報告してもらい、神村教授からコメントをいただきました。報告を聞き各校が具体的な取組を進めていることに力強さを感じました。今後、第3、4回も同じように各校の取組の結果を報告いただくことになっています。神村教授の著書「中1ギャップー新潟から広まった教育の実践ー」の中に次の一文があります。

2、3週間、場合によっては1カ月も欠席の多い時期が続いて初めて検討を開始する、それまではクラス担任任せ、では、対応はあまりに遅すぎます。・・・途中略・・・教育相談体制をより早く立ち上げること、不登校であれば、週に2、3日の原因が曖昧な欠席、あるいは月に4、5日断続的な欠席が認められれば即、支援を開始することで確実に成果が上がります。

各学校では、これからの時期、児童生徒の状況に変化が出始めることを踏まえ、欠席管理や初期対応がその後を大きく左右することを認識し、管理職がリーダーシップを発揮し、新たな不登校児童生徒を生まない全校体制での取組をお願いします。神村教授からは、研修会で上記の著書の紹介と貴重な資料を提供いただき、取り組めば確実に成果は出るとの励ましもいただきました。

各校及び小中一貫教育の各中学校区に置いては様々な取組をいただいているところではありますが、再度「不登校の減少」が十日町市の学校教育の喫緊の課題であることを踏まえ取組をお願いします。

■十日町市小中一貫教育連絡協議会

十日町市教育委員会は、十日町市立小・中学校における小中一貫教育を推進するため、「十日町市小中一貫教育連絡協議会」を設置しています。

(平成23年5月18日教育委員会告示第3号、施行平成23年6月1日)

その所掌事項は、

- (1) 中学校区の連携・交流活動など小中一貫教育の取組に関する情報を交換すること。
- (2) 小中一貫教育に関する課題を摘出し、改善に向けて十日町市教育委員会に提案すること。

の2点です。

要綱の条項に基づき、平成27年度の委員が選定され委嘱されましたので紹介いたします。

任期；平成27年4月1日から平成29年3月31日まで

区 分	氏 名	所属職名等（備考）	地 区
十日町市立 小・中学校教職員	渡邊 義則	川治小学校 校長	南中学校区
	市川 綾子	田沢小学校 校長	中里中学校区
	篠田 敏弥	中条中学校 校長	拡大中学校区
	滝沢 貞夫	下条中学校 校長	下条中学校区
	久保田智恵美	松之山中学校校長	松之山中学校区
	上村 みほ	松代小学校 教頭（コーディネーター）	松代中学校区
	稲田 修	水沢中学校 教頭	水沢中学校区
	飯吉 文弘	十日町小学校主幹教諭（コーディネーター）	拡大中学校区
	高野 昭一	川西中学校 教諭（統括コーディネーター）	川西中学校区
保護者の代表	藤田 芳恵	吉田小学校 養護教諭	吉田中学校区
	柳 隆	川治小学校PTA会長 十日町市PTA連合会副会長	
地域住民の代表	小野塚 功	吉田中学校PTA会長 十日町市PTA連合会副会長	
	太田 松雄	NPO法人はぐくみの会代表 （青少年育成十日町市民会議副会長）	十日町地域
	高橋 玲子	おはなしひろば代表	中里地域
	若月 修一	松之山すこやか子育て委員会運営委員 （松之山中学校PTA会長）	松之山地域
学識経験者	山本 直美	東小学校区保育園代表 （大井田保育園園長）	十日町地域
	平野 久美	元十日町市立西小学校長 前学校教育課小中一貫教育係嘱託指導主事	

■1日異校種体験研修が開始されます。

今年度の小中一貫教育新規事業「1日異校種体験研修」の研修者が各中学校区で決定され、6月（早くは5月29日）から研修が開始されます。

実施に当たっては、各校、各中学校区の実情や創意工夫をもとに、「1日異校種体験研修実施要領」に則り、研修計画の作成、研修報告の作成等お願いいたします。

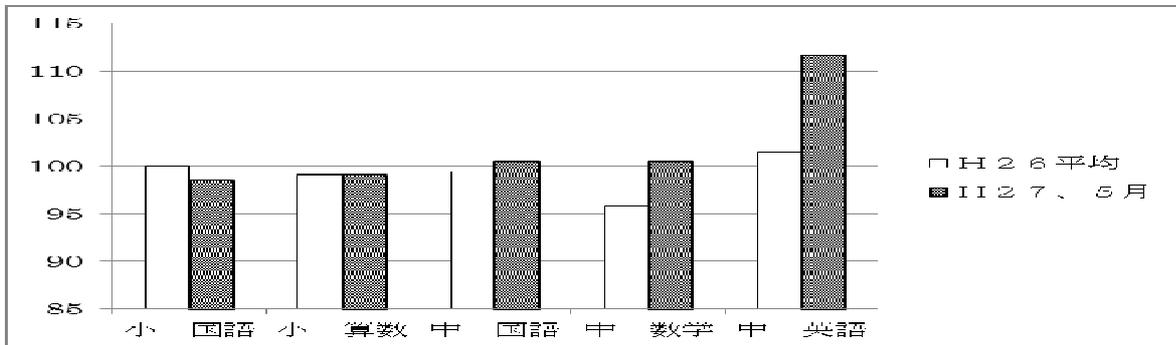
小学校教員が「中学校」を、中学校教員が「小学校」を体験し、新たな視点を得て、児童生徒の学びと育ちを考え、これからの小中一貫教育の更なる推進に資するよう期待します。



教育センターより

Web配信集計システムを活用した授業改善のススメ

今年も Web 配信集計システムが始まりました。5月の状況はいかがだったでしょうか。市内の小中学校の状況は次のグラフのとおりでした。（県平均を100とした指数）



小学校では、国語、算数ともほぼ県平均と同様の状況でした。中学校では、国語、数学、英語とも県平均を上回りました。特に、十日町市の課題である中学校数学では、県平均を上回ることができました。また、昨年から向上の傾向のある中学校英語では、県平均を10ポイント以上上回る状況でした。Web配信集計システムを効果的に活用した授業改善が進んでいることがうかがわれます。

今年度も単元導入前に Web 配信集計システムの過去問データをチェックすることで重点化した指導の構想を立て、子どもたちが「分かる授業」「力をつける授業」へと改善していきましょう。

コラム・生徒指導

平成27年度第1回不登校対策研修会

5月21日、新潟大学教育学部神村栄一教授を講師に、不登校対策研修会を実施しました。

神村教授からは、「新しい不登校を徹底して防ぐ」と題し、気になる子のチェックと適切な初期対応についてお話をいただきました。

不登校という事象に対して、学校がまず取り組むべきことは、全ての児童生徒が学校に来ることを楽しいと感じ、学校を休みたいと思わせないような、日々の学校生活の充実です。どの児童生徒も落ち着ける場所をつくること（居場所づくり）、全ての児童生徒が活躍する場面をつくること（絆づくりのための場づくり）がカギになります。

小中連携はもとより、中学校区内の小中連携も含めて不登校やいじめという共通の課題に取り組むことで、成果をあげている中学校区が現れています。「ギャップを作り出しているのも、それを埋めることができるのも教職員」と言えます。

など示唆のある指導をいただきました。

その後、市内全小中学校から「年度またぎの取組の状況報告」を行いました。その内容は、「不登校児童の状況について」「前年度中に不登校傾向の深刻化が危惧された児童生徒について」「新規に不登校傾向が危惧される児童生徒について」「年度またぎの連携についての総括について」です。

講師の神村先生からは、全ての小中学校の取組、発表に対し、1校1校丁寧に個別の適切な指導がありました。とても緊張感のある研修でした。今後の各学校での指導、対応に生かしていただきたいと思います。



■トピックス 川西中学校区いじめ見逃しゼロ集会

私たちは「いじめを見逃さない!」「いじめを許さない!」

5月26日(火)、川西中学校全校生徒及び千手小、上野小、橘小の6年生児童が一堂に会し、「いじめを見逃さない、いじめを許さないという気持ちを醸成する機会とする」「小中交流を通して、生徒の自己肯定感を高める機会とする」の2点を目的に生徒会の企画運営で実施されました。

とてもユニークな内容で、いじめ見逃しゼロ宣言文の全員復唱、全員ダンス、缶バッジの配付など楽しく活動し、小中学生が交流していました。



缶バッジは『Let's Share Love』の文字が書かれ、みんなで優しさを分け合いたいというコンセプトでデザインされたそうです。



ダンスは、エグザイルが銀河鉄道999のリバイバルソングで使った振付を、簡単に踊れるように生徒がアレンジしたものとのことです。

全員で復唱した宣言文。

私たちは、次のことを誓います。

- 私は、悪口で人を傷つけることはしません。
- 私は、人の物にいたずらするようなことはしません。
- 私は人を仲間外れにしません。
- 私は人を差別しません。
- 私は人の気持ちになって考えて行動します。

いじめの無い学校にするために進みます。

- 私は元気よく自分からあいさつを交わします。
- 私は多くの人に話しかけます。
- 私は人に対し親切に接していきます。
- 私は間違っただけの行いをする人を見かけたら注意します。
- 私は男女仲良く協力していきます。

生徒会役員の声に続き、全員で心を合わせて復唱した宣言文です。



■中学校区の取組紹介(5月~6月)

中学校区名	5月の取組	6月の取組予定
拡大中学校区	<input type="checkbox"/> 5月1日(金) 第1回推進会議 15:30~十日町中 <input type="checkbox"/> 5月12日(火)~5月14日(木) 第1回あいさつ運動 十日町・中条中学校の1年生が、出身小学校に向き、挨拶運動を行いました。 	<input type="checkbox"/> 6月16日(火)~18日(木) 第2回あいさつ運動 <input type="checkbox"/> 6月22日(月) 拡大中学校区教職員研修会(東小学校会場)及び教職員交流会(ラポート十日町会場)を行います。 
南 中学校区	<input checked="" type="checkbox"/> 5月1日(金) 川治小と西小の6年生の小小交流とともに、南中学校の「南の森の春まつり」を行いました。三味線の演奏会を小中合同で楽しみました。 <input checked="" type="checkbox"/> 5月8日(金) 小中一貫班長会議	<input type="checkbox"/> 6月5日(金) 教職員協議会

<p>吉田中学校区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月15日(金) 吉田地区養護教諭部会で「吉田パワーアップ作戦」の計画検討 ■ 5月25日(月) 地区PTA正副会長会 ネットトラブルの対応について、実態を把握するために3校が一斉に保護者と子どもの実態調査をすることにし、その内容等について話し合いました。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月9日(火) 吉田地区PTA連絡協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・吉田の家庭学習のきまり5か条 ・吉田の生活のきまり5か条 ・ネット利用に関する実態等について話し合います。
<p>下条中学校区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月15日(金)小中交流活動はじめの集い  <p style="margin-left: 20px;">グループ毎に自己紹介をしたり、「小中交流活動」の計画について確認したりしました。</p> ■ 5月23日(土)小学校運動会へ中学1年生が参加 <p style="margin-left: 20px;">中学生は、応援判定、競技補助役員、小中交流種目の全てに参加し、小・中共に楽しく活動しました。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月12日(金)地区教職員研修会 (中越中学校区計画訪問時) 
<p>水沢中学校区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月1日(金) 小中一貫三部会活動計画検討 ■ 5月18日(月) 「知」部会 指導案検討 ■ 5月20日(水) 「体」部会 健康に関わる取組検討 ■ 5月27日(水) 「徳」部会 あいさつ交流打合せ ■ 5月29日(金) 小学校体育乗り入れ授業(5年) 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月23~26日小中あいさつ交流 <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p style="text-align: center;">1日異校種体験研修として、市内トップで実施します。 (水沢中教諭→水沢小)</p> </div>
<p>川西中学校区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月11日(月)~15日(金) パワーアップ週間① 生活習慣の見直し、特にメディアコントロールについて取り組み、今その結果を集計しています。 ■ 5月12日(火) 小中連絡会(いじめ不登校懇談会) 中1ギャップ解消のための情報交換を行いました。 ■ 5月15日(金) なかよし集会① 千手・上野・橘小の3小学校合同修学旅行に向けて、交流を図りました。 ■ 5月26日(火) いじめ見逃しゼロ川西集会 小中交流を通して、いじめを生まない土壌づくりを育む活動を行いました。※トピックス参照 ■ 5月末に「小中一貫だより」を発行する予定です。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月5日(金) なかよし集会② □ 6月8日(月)~15日(月) 家庭学習強調週間 □ 6月17日(水) 教職員研修 学力向上と中学校共通課題解決のための方途を探る研修を行います。 13:10~16:45 橘小 □ 6月18日(木) なかよし集会③ □ 6月18日(木) SAQトレーニング研修①千手小、橘小 □ 6月18日(木)~19日(金) 中学校1年生が仲間づくりのために白倉でキャンプをします。 □ 6月25日(木) SAQトレーニング②川西中、上野小、千手小
<p>中里中学校区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月1日(金) 中里地区教職員面識会 ■ 5月18日(月) 中里地区小中一貫教育推進会議 兼第1回中里地区子ども健全育成委員会 ■ 5月23日(土) 田沢小学校運動会 <p style="margin-left: 20px;">運動会の運営ボランティアとして中学生17人が参加してくれました。</p>  	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月 中里地区挨拶強調週間 □ 6月8日(月)~12日(金) 「なかさとっ子チャレンジウィーク」として、共通カードの活用により、生活習慣を向上させる取り組みをします。 □ 6月17日(水) 「南極クラス」 田沢小・倉俣小5・6年生合同の出前授業を行います。 □ 6月24日(水) 6年生合同授業 3小学校の6年生が一堂に会し、巨大書の講義を受けます。実技は、7月7日に行います。

<p>松代中学校区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月8日（金）松代地区教育振興会総会 今年度の小中一貫教育各事業の確認と、保・小・中・高校、給食センター、地区関係者の親睦会を行いました。 ■ 5月12日（火）～21（木）家庭学習強調週間① ■ 5月25日（月）小学校授業研究（5年国語）に中学校職員が参加 ■ 5月27日（水）中学校授業研究（全学年道徳）に小学校職員が参加 ■ 5月31日（日）小学校運動会に中学生が競技に参加したり、役員の協力をしたりしました。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月18日（木）教職員研修 松代中学校で2年理科の研究授業と協議会を行います。 □ 6月25日（木）小中合同講演会 「ようこそ先輩」（獣医師丸山智美さんの講演と上映会） 会場；まつだいふるさと会館 時間；午前・小学校1～4年生 午後・5.6年生～中学生
<p>松之山中学校区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月8日（金）小中一貫教育だより第1号発行 ■ 5月18日（月）「豊かな学力」部会で詳細な計画を立案しました。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月9日（火）中学校理科の授業公開及び研究協議会（中越計画訪問時） □ 6月9日（火）「確かな学力」「健やかな学力」「豊かな心」3部会打合せ